

会 議 録 ( 1 )

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 会 議 の 名 称             | 令和5年度 第2回入間市社会教育委員会議   |
| 開 催 日 時               | 令和5年9月28日(木) 午後2時00分開会 午後3時30分閉会   |
| 開 催 場 所               | 入間市庁舎 C棟5階 503会議室  |
| 議 長 氏 名               | 齋木 茂   |
| 出席委員(者)氏名             | 富井 弘 砂田 一 佐藤清美 齋木 茂 根岸 桜 長澤健次<br>西村めぐみ 齋藤勝久 村野裕子 吉野 勝 幸森康夫 田辺暁己<br>小関京子 白木賢信   |
| 欠席委員(者)氏名             | 安藤龍嗣   |
| 説明者の職氏名               | 片寄社会教育課副主幹   |
| 会 議 次 第<br>(公開・非公開の別) | (社会教育委員会議 すべて公開)<br>1 開 会<br>2 議長あいさつ<br>3 協議事項<br>(1) 地区センター移行後の公民館の役割について<br>4 報告事項<br>(1) 各委員からの活動報告<br>(2) 教育部社会教育担当課からの報告<br>5 その他<br>・次回会議の日程について<br>第3回 11月28日(火) 午後2時00分～ 東町公民館<br>6 閉 会 |
| 非 公 開 理 由             |  |
| 傍 聴 者 数               | 1人   |
| 配 布 資 料               | 別紙のとおり   |
| 事務局職員職氏名              | 浅見教育部長、佐藤教育部次長、浅川社会教育課長、<br>澤田博物館長、平岡図書館長、<br>奥村社会教育課主幹、片寄社会教育課副主幹、長谷川社会教育課主任、<br>大久保社会教育指導員、浅見社会教育指導員   |

## 会 議 録 ( 2 )

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

#### 1 協議事項

(1) 地区センター移行後の公民館の役割について 事務局 片寄副主幹より説明

#### 2 報告事項

(1) 各委員からの活動報告

(2) 教育部社会教育担当課からの報告

##### ①社会教育課

浅川社会教育課長

##### (i) 報告事項

・令和6年入間市二十歳の集い

##### (ii) 配付資料

・人権啓発講座  
・いるま学びの場  
・入間市民コンサート

##### ②博物館

澤田博物館長

##### (i) 報告事項

・秋の茶会  
・指定管理者自主事業『鉄道ひろば』  
・七五三撮影会 in 旧石川組製糸西洋館 Vol. 3

##### (ii) 配付資料

・ニュースアリット 110号

##### ③図書館

平岡図書館長

##### (i) 報告事項

・チャレンジ！読書ラリー  
・ブックツリーを育てよう！

#### 3 その他

・次回会議の日程について

第3回 11月28日(火) 午後2時00分～ 東町公民館

会 議 録 ( 3 )

| 発言者   | 発 言 内 容   |
|-------|---|
| 齋木議長  | 協議事項(1)地区センター移行後の公民館の役割について、事務局より説明を願う。   |
| 片寄副主幹 | 「入間市の公民館をめぐる現状と課題」等について資料に沿って説明。  |
| 齋木議長  | 何か質問はあるか。よろしいか。   |
| 片寄副主幹 | では、グループ協議に移る。協議について事務局から説明を願う。  |
| 齋木議長  | 令和5年度事業の中間報告にあるように、第2次公民館基本計画に沿って新規事業等に取り組むも、うまく進んでいない状況にある。このような現状を打開し、公民館の役割を、人づくり、つながりづくり、地域づくりに結びつけていくためには何が必要か、また、今の公民館には何が足りないのか、そうした観点から協議いただきたい。A～Cの3班で協議を願う。協議時間は30分で、その後、協議内容を2、3分で発表していただく。今回の協議内容の結果は事務局でまとめ、次回の第3回会議の資料とさせていただきます。   |
| 齋木議長  | それでは指定されたグループに入り協議をお願いします。  |
|       | ～グループ協議～  |
|       | ～グループ協議終了～  |
| 齋木議長  | 各グループで協議した内容を2、3分で簡単に発表をお願いします。   |
| 村野委員  | まずAグループから発表をお願いします。   |
| 齋木議長  | 現状の問題点を出し合ったが、共通した意見としては、公民館を利用する世代が小さい子供とお年寄りに偏っていることや、内容も趣味的なものが多いのではないかとといったことが課題として出た。今後の具体的な案であるが、学区内の同窓会を公民館でやったらどうか。年度を決めず、いろいろな人が来館し、地域の学校の同窓会の事務局を公民館が担うイメージである。次に、学校との関係がより良くなるよう、子どもが楽しみに行けるようなクイズラリーを企画するのはどうか。また、PTAの夜間の会議に積極的に場所を開放してほしい。小学生の居場所づくりなど、これを広げることもよいが、より充実したものにしていくことが必要である。その他、乳幼児対象の講座、SDGsに関係ある活動、不登校の子どもたちの登校場所となるような活動、地域の課題に即した活動やそれに関わる学習講座などの開催はどうか。また、売店やコーヒーチェーン店などの民間の力を借りるのどうかとの意見が出た。そして、全てにおいて、公民館に行ったときに、職員により、その場で明るく迎えてもらえることが重要だとの意見が出た。以上である。 |
| 砂田委員  | 次にBグループに発表をお願いします。  |
| 齋木議長  | 世の中全体がつながりを求めているというか、希薄になっている。学校のPTA役員やその会合自体がなくなってきたり、子ども会、自治会の加入者も減少している。必要性がないと言われる中でやっていくのは中々難しい。子どもたちの居場所ということで、中高生の居場所として学習スペースを作ったり、ダンスだったりあるいは文化祭の準備などをする場所にできるのではないかと。子どもたちが地面に腰を下ろして活動できるとよい。また、子どもの活動を通して親や祖父母などを呼ぶことができるのではないかと。きっかけづくりとして、文化祭等があるので、毎週は難しいかもしれないが、人を集めて施設の中を見てもらうことはできる。突拍子  |

| 発言者          | 発言内容  |
|--------------|---|
| 齋木議長<br>齋藤委員 | <p>もない意見だが、ショッピングセンターの隣に公民館があつて、帰りにちょっと寄っていけるとか。環境面についても、明るく入りやすい雰囲気があるとか、あるいは、センターを壊すのであれば、子どもたちに落書きをさせてもよいのではないか、などの意見があつた。以上である。</p>   |
| 齋木議長         | <p>次にCグループに発表をお願いする。</p> <p>地区センター化から半年が経過し、公民館という名称が意識から減ってきて、本当に公民館はあるのか、なくなったのではないかという意見もある。地区センター化に対して、今後どうしていくか、地区センターと公民館の役割を明確にしてPRすることが必要である。他市の例として、入間市では既存の建物を使っているが、静岡ではまず建物を先に作った。センター化もずいぶん前から行っているとのことで歴史があり、学ぶべき点があるのではないか。今年度の公民館事業計画を見ても、初めて見るものもある。その点では公民館だよりなどもあまり浸透していないのではないか。様々な媒体を使ってセンター化についてや公民館の役割等をPRしていく必要があるのではないか。以上である。</p> |
| 齋木議長         | <p>各グループからの発表について、何か質問等はあるか。</p> <p>なければ、協議事項(1)を終わりにする。</p> <p>続いて、次第4の報告事項に移る。各委員からの活動報告について、報告する方は挙手をお願いする。報告は2、3分でまとめてお願いしたい。</p>   |
| 村野委員         | <p>中高生向けの若者の居場所事業アイクルフリーベースを、毎週金曜日の17時から21時まで、子育て支援センターアイクルの場所を借りて行っている。皆つながり求めてやってくるが、市内在住か、市内の学校に通う子がほとんどである。勉強する子、教わる子、夕飯作る子、食べる子、ギター、バスケットをする子、現状復帰だけがルールで、その中で子どもたちが自主的に行動している。まさに社会教育の現場である。</p>  |
| 吉野委員         | <p>9月30日土曜日の午後に入間向陽高校のアンサンブルコンサート。10月9日月曜日スポーツの日に、こども運営ボランティアの企画準備運営するハロウィンイベント。10月21日午後3時から、プラネタリウム100周年記念として特別公演を行う。職員がプラネタリウムの歴史を語り、入場は無料である。10月27日、28日は、万燈まつり共催イベントを行う。</p>   |
| 根岸委員         | <p>万燈まつりの日に、こども食堂ネットワークいるまで、展示、野菜市等を、各こども食堂が予定している。</p>   |
| 長澤委員         | <p>旧黒須銀行が修復される。工事前に公開するので、是非、見てほしい。</p>   |
| 齋藤委員         | <p>入間市に国家公務員の研修所があり、3年次研修として、ふじさわ未来ネットで4日間高齢者の活動体験をした。最終日、藤沢スマイルで高齢者の健康体操を体験する。キャリア官僚との交流ができた。藤沢にイオンスタイル入間があるが、来場者が一日1万人以上あり、そこで入間市の情報発信を行うので、ポスターなど貼っていただきたい。地域振興課が中心となって実施している。</p>   |
| 齋木議長<br>浅川課長 | <p>では(2)の社会教育担当各課からの報告を願う。まず、社会教育課から願う。</p> <p>人権啓発講座を開催する。いるま学びの場は市内サークル等の中から800程了解を得て公開している。入間市民コンサートを10月7日、武蔵野音楽大学のバツ</p>  |

| 発言者          | 発言内容   |
|--------------|--|
| 齋木議長<br>澤田館長 | <p>ハザールで行う。整理券を地区センター等で配布している。二十歳の集いについて、場所は産業文化センター、三部制で行う。地域交流研修会は、各学校区を単位として子どもたちを支えていこうとするものである。コロナで中止していたが再開する。申し込みは裏面のQRコードから願う。</p> <p>次に、博物館より報告をお願いします。</p> <p>秋の茶会として、青丘庵で茶席体験を行う。1席500円である。広報誌ニュースアリットの表紙にあるとおり、文化庁から食文化ミュージアムを埼玉県の博物館として初めて認定された。指定管理者自主事業鉄道ひろばは、通常博物館に來られている方以外の方、お子様やお母さん等、来ていただきたいということで指定管理者が行う事業である。旧石川組製糸西洋館にて七五三撮影会を行う。資料39ページにあるように9月29日から市工芸展を行う。</p> |
| 齋木議長<br>平岡館長 | <p>次に、図書館よりお願いします。</p> <p>読書週間に関連して、チャレンジ！読書ラリーを小学生を対象として行う。題を示すので、ビンゴを完成して持参いただくと簡単なプレゼントがある。ブックツリーを育てよう！は、子どもから大人まで対象としており、おすすめの本の紹介を用意する木に貼っていただきブックツリーを完成するものである。</p>  |
| 齋木議長         | <p>何か質問はあるか。</p> <p>なければ、これをもって報告を終了する。ご協力に感謝する。</p>   |

以下、余白

議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和5年 11月 13日

議長 の 署名

齋木 亮